

研究課題名	肝切除後胆汁漏に対する局所陰圧閉鎖療法の安全性及び有効性に関する単群探索的特定臨床研究
研究期間	jRCT 公表日 ～ 2029 年 5 月 31 日
研究の対象	2012 年 1 月から 2023 年 12 月までに広島大学病院消化器・移植外科で肝切除後胆汁漏と診断され、治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：肝切除後胆汁漏に対する局所陰圧閉鎖療法(NPWT)の安全性、有効性を明らかにすることです 研究の方法：本研究は、診療録(カルテ)情報より得られたデータを研究の比較対象に使用します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、血液検査結果、画像検査結果、胆汁漏治療歴、胆汁漏治療期間等 試料・情報の管理責任者：広島大学病院消化器・移植外科 大段秀樹
利用または提供を開始する予定日	2025 年 7 月(jRCT 公表日以降)
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	本学の研究責任医師 広島大学病院消化器・移植外科 教授 大段秀樹
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。  広島大学病院 消化器・移植外科 担当者：小林剛 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5222

